

本別町まち・ひと・しごと創生推進委員会

令和2年11月5日（木）18:30～
役場3階会議室

1. 開会
2. あいさつ

3. 説明・協議

(1) パターン別（移動率・出生率）将来人口推計の比較 <資料7>

(2) 人口減少を抑制するための方策について（意見交換）

- ① 普段の生活や仕事をされている中で考えていることや感じている事など、アイディアベースものや具体的な取組に関する意見
- ② 町民の方や事業所等が実践することに関する意見
- ③ これまで出された意見からの発展意見（より具体的な内容）や、より人口減少抑制効果が高いと思われる意見 など

4. その他

< 次回会議予定 月 日（ ） : ～（別途案内） >

【委員出席状況】

吉田	尾崎	朝日	寺林	沼澤	米澤	松元	松田	小笠原	早坂	今村	杉臣	久常

【事務局】高橋、小川、鈴木

人口減少抑制につなげるための方策や取組の意見交換資料

人口の状況やⅡ現状と課題等を踏まえ、Ⅲ. 方策等について意見交換します。既に提案されている内容に関する補強的意見や疑義・修正的意見、または新たな意見等について提案いただきます。

人口の状況 (ポイント)

- ①人口減少抑制効果 ⇒ **社会減 (転入-転出) 数の減少改善** > 出生率の上昇
- ②年代構成状況 ⇒ **20代の女性割合 (約2.2%)** < 他の年代の割合
- ③人口減少状況 ⇒ **自然減数 (約100名)** > 社会減数 (約70名)

減少させないためには?
増加させるためには?

これまでの各委員からの意見 (前回会議と前委員から)

I. 基本目標 (仮)	II. 現状と課題等の意見	III. 方策等の意見
①元気な産業をつくり安心して働けるようにする	1) 後継者問題と農業数の減少 2) 農大生の町内での働き口が少 3) 道路交通網の発達・通勤者増 4) 商店等の減少 5) 家賃相場が高い 6) 求人と就労ニーズのアンマッチ 7) ICT化の進展やAIの開発 (将来の産業構造や職業選択の不透明さ)	1) 農業人材等の確保 担い手受入事業での受け皿づくり 学生や就労希望者と接点づくり 実現可能な新規就農を 外から来やすい町に (受入側の課題) 2) 搾乳農家の規模拡大への課題対応 3) 新規作物研究の実施手法の工夫 リーダーの育成・出現 4) 職業体験学習の充実 5) オンラインほんべつの創造 ここでしか買えないモノ等の戦略
②本別への新しい人の流れをつくる	1) 豊かな自然の活用・アピール 2) 外国人との共生 3) 釧路方面からの流入増	1) 本別公園の活用 外貨獲得方策・冬場の活用・ゴーカート 釧路方面からの誘客促進 情報発信の充実 2) 移住・Uターン関連 異業種連携による人材確保 (横の連携強化) 雇用環境等の待遇改善 同業種内の協力関係 出身者をターゲットする施策 ※進学者への帰省費用の助成 3) 地域おこし協力隊の活用 専門的人材の採用 4) イベント開催等の工夫 隣接町や圏域としての連携
③結婚・出産・子育ての希望をかなえる	1) 高校維持・存続 教員減少の問題 ICTによる環境の変化	1) 学校の特徴の発信 (アピール) 当事者や保護者への浸透等
④安心・安全で魅力的な地域をつくる		1) 住宅確保・空き家対策 早期流通の仕組みづくり 相談体制・内容の充実 2) 公共交通の維持・持続